

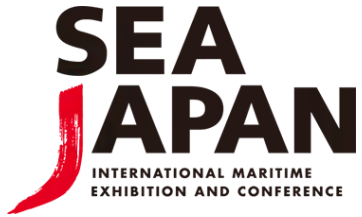
# SEA JAPAN 2020

出展に係るブースの設営・運営業務に関する提案書

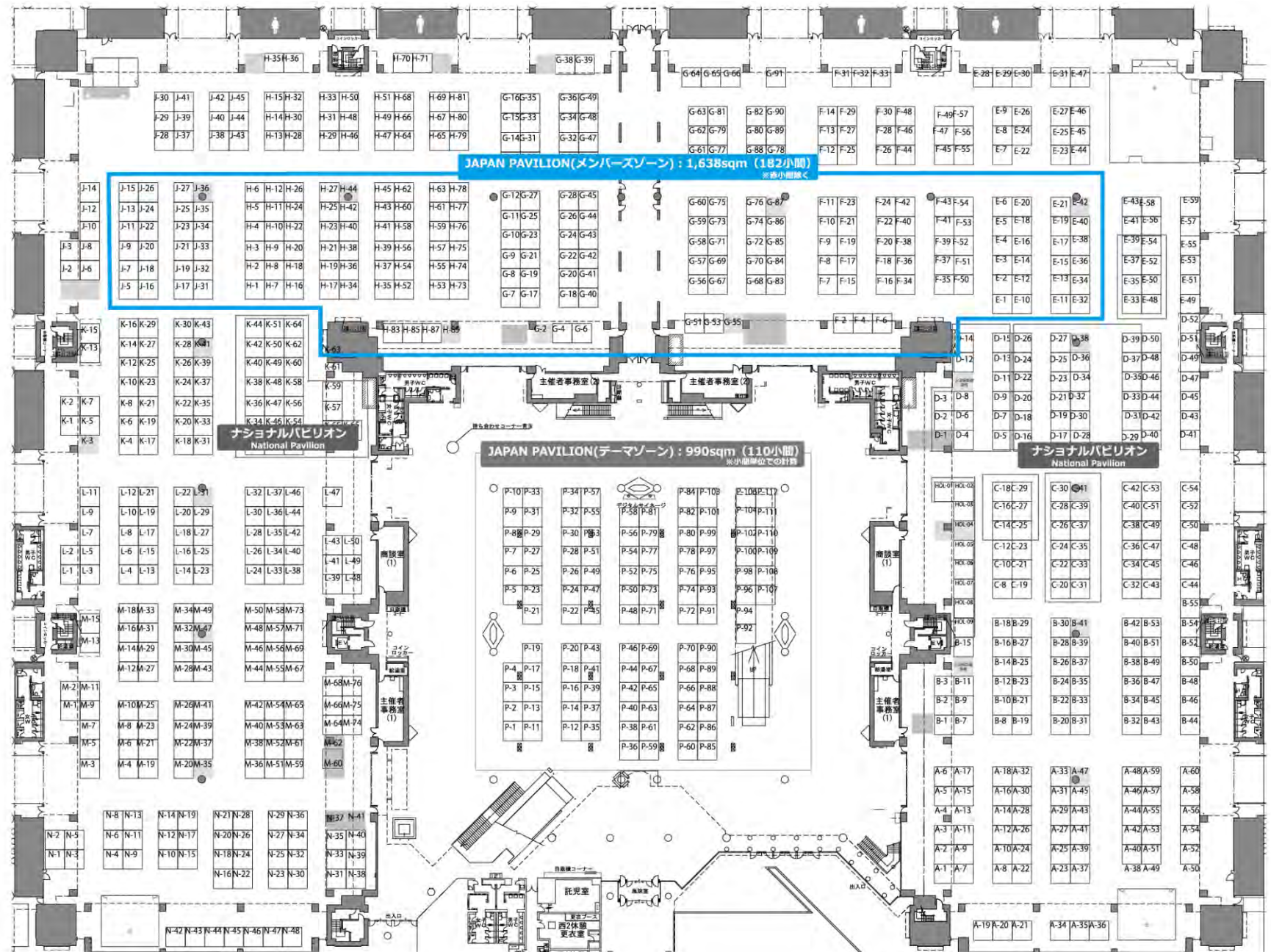
平成31年 4月11日

〔提案者〕

所在地：〒103-0011 東京都中央区日本橋大伝馬町6-5  
連絡先：アシスタント・ジェネラル・マネージャー 新井 悟  
TEL.03-3808-0891 FAX.03-3808-0897  
satoru.arai@jp.pico.com



**SEA JAPAN 2020**  
2020年3月11日(水)~13日(金)  
東京ビッグサイト西ホール



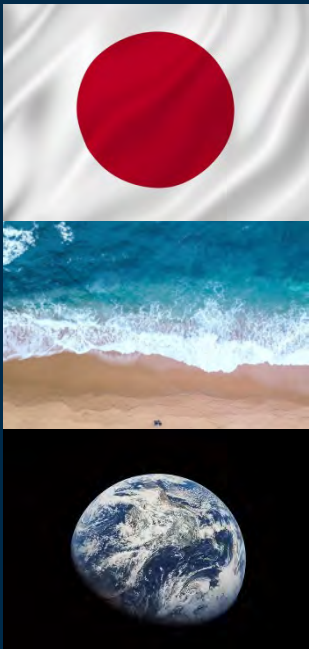
# “世界へ開かれた海、最先端の日本の技術”

海洋国家日本の海事技術の先進性と、世界へと繋がる海でのグローバル感をコンセプトに、各出展企業様が個性豊かにアピール出来る場を設けつつ、日本のナショナルスタンド「ジャパンパビリオン」として一体感・連帯感を持ってアピール出来るデザインを目指します。



“世界へ開かれた海、最先端の日本の技術”をテーマとし、日の丸と地球と海を組み合わせたシンボルをデザイン。

世界へと伝播する波模様と先進性を感じる青によって、最先端の日本の技術が世界へ広がっていく姿を表現。  
グラデーションの青により、藍色に代表される日本のアイデンティティと海の広がり・技術の豊かさを表現。  
多彩な要素をシンプルなデザインにまとめる事で、強いメッセージ性が出るパビリオンロゴと致します。



JAPAN | EARTH | GLOBAL | OCEAN | WAVES



# PAVILION DESIGN

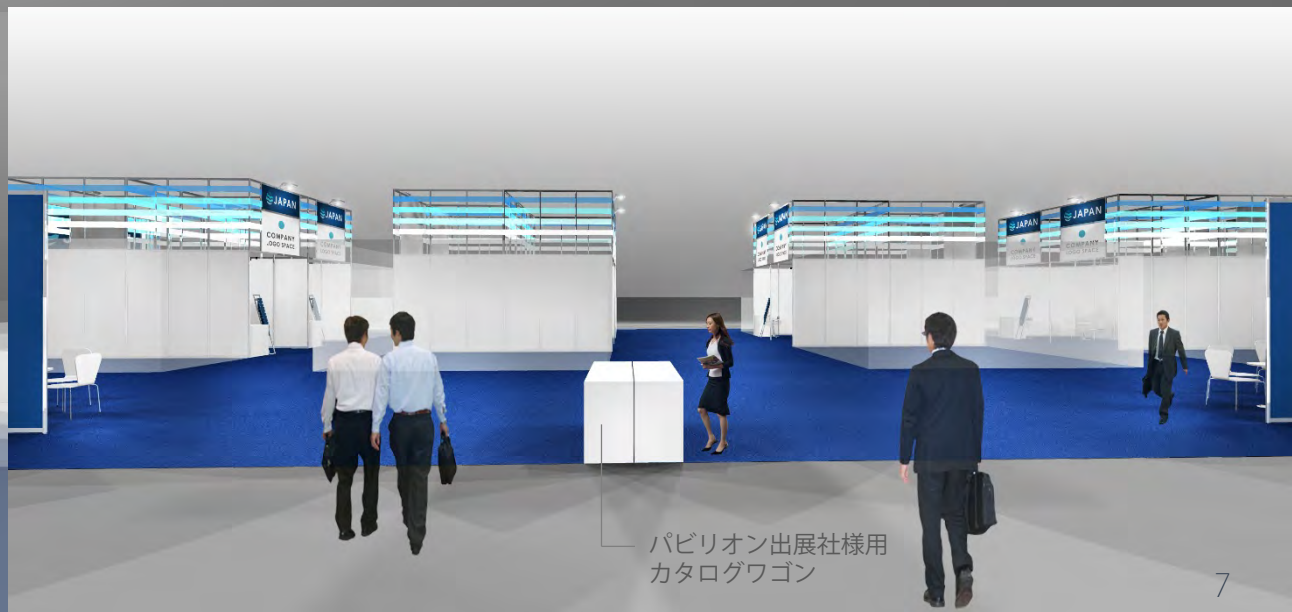
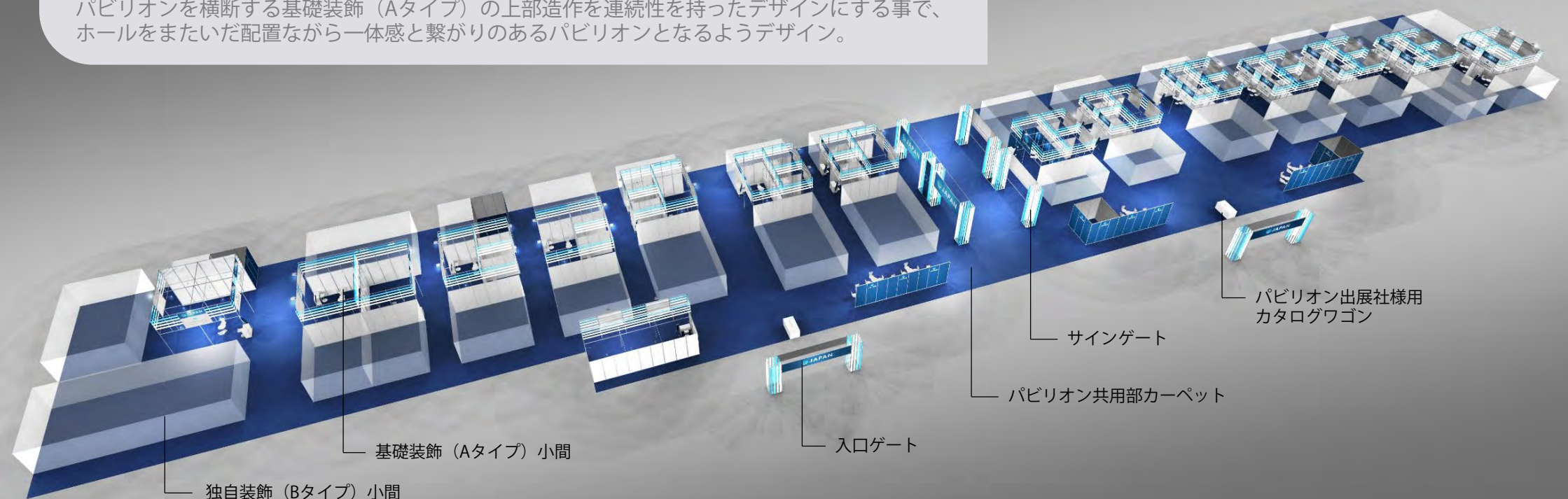
## パビリオンデザインについて



# パビリオン全体俯瞰CGイメージ | PAVILION CG

パビリオンロゴのデザインと合わせ、共用部は青のカーペットにて統一。独自装飾（Bタイプ）の個性溢れるブースが前面にて展開してもパビリオンエリアが解るようエリアを明示。

パビリオンを横断する基礎装飾（Aタイプ）の上部造作を連続性を持ったデザインにする事で、ホールをまたいだ配置ながら一体感と繋がりのあるパビリオンとなるようデザイン。



## 入口ゲート | ENTRANCE GATE

アトリウムとホールへの出入口には「入口ゲート」を造作。

パビリオンロゴを上部に掲げ、左右の柱部分に青の濃淡グラデーションの帯をあしらい、パビリオンとしての一体感を演出し、存在感を高める。



左右ホール間の出入口には「サインゲート」を造作。

入口ゲートと同様に、パビリオンロゴと青の帯によりパビリオンとしての一体感を演出。

また中央部には出展社リストを表示。



— パビリオン出展社リスト

# 基礎装飾 (Aタイプ) 4小間ブース | BOOTH DESIGN A-TYPE



## Aタイプ 4小間ブース

敷地サイズ：W6m x D6m (3面Open)

基礎壁面：W6m x H2.7m

ロゴサイン：W2m x H1.2m x4箇所

応接セット(テーブルx1、椅子x2)

受付：W900xD450xH800mm(椅子x1)

名刺受けx1

カタログスタンドx1

小間内スポットライト照明 x 10

コンセントx1

※敷地カーペットは色をお選び頂けます

# 基礎装飾 (Aタイプ) 3小間ブース | BOOTH DESIGN A-TYPE



※W 6m x D 4.5mタイプ

H=4.5m

H=2.7m



## Aタイプ 3小間ブース

敷地サイズ：W6m x D4.5m (1面Open)

基礎壁面：W4.5+6+4.5m x H2.7m

ロゴサイン：W2m x H1.2m x2箇所

応接セット(テーブルx1、椅子x2)

受付：W900xD450xH800mm(椅子x1)

名刺受けx1

カタログスタンドx1

小間内スポットライト照明x6

コンセントx1

※敷地カーペットは色をお選び頂けます

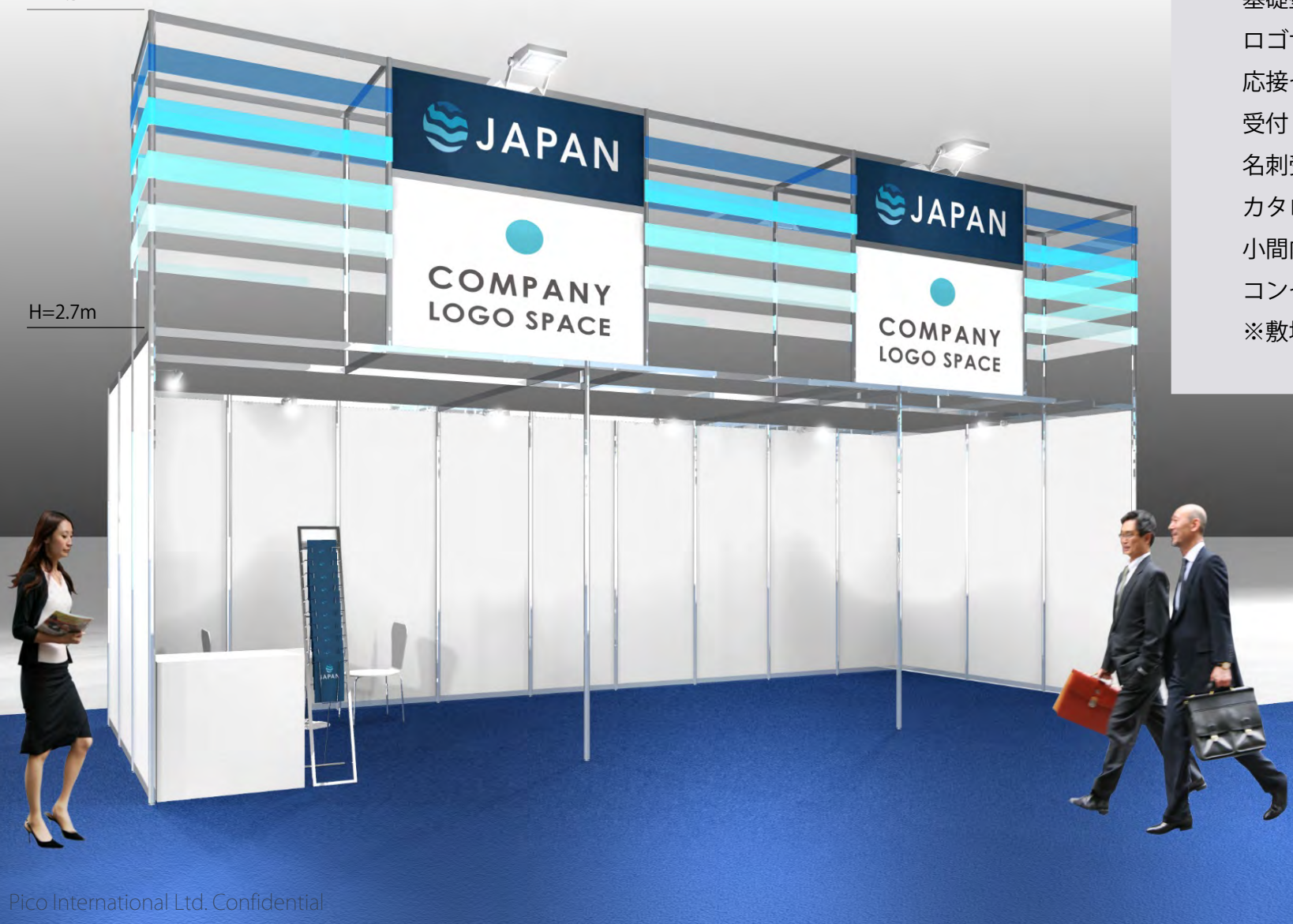
# 基礎装飾 (Aタイプ) 3小間ブース | BOOTH DESIGN A-TYPE



※W 9m x D 3mタイプ

H=4.5m

H=2.7m



## Aタイプ 3小間ブース

敷地サイズ：W9m x D3m (1面Open)

基礎壁面：W3+9+3m x H2.7m

ロゴサイン：W2m x H1.2m x2箇所

応接セット(テーブルx1、椅子x2)

受付：W900xD450xH800mm(椅子x1)

名刺受けx1

カタログスタンドx1

小間内スポットライト照明x6

コンセントx1

※敷地カーペットは色をお選び頂けます

# 基礎装飾 (Aタイプ) 2小間ブース | BOOTH DESIGN A-TYPE



H=4.5m

H=2.7m



## Aタイプ 2小間ブース

敷地サイズ：W6m x D3m (1面Open)

基礎壁面：W3+6+3m x H2.7m

ロゴサイン：W2m x H1.2m x2箇所

応接セット(テーブルx1、椅子x2)

受付：W900xD450xH800mm(椅子x1)

名刺受けx1

カタログスタンドx1

小間内スポットライト照明x5

コンセントx1

※敷地カーペットは色をお選び頂けます



Aタイプ 1小間ブース

敷地サイズ：W3m x D3m (1面Open)

基礎壁面：W3+3+3m x H2.7m

ロゴサイン：W2m x H1.2m x2箇所

応接セット(テーブルx1、椅子x2)

受付：W900xD450xH800mm(椅子x1)

名刺受けx1

カタログスタンドx1

小間内スポットライト照明 x 3

コンセントx1

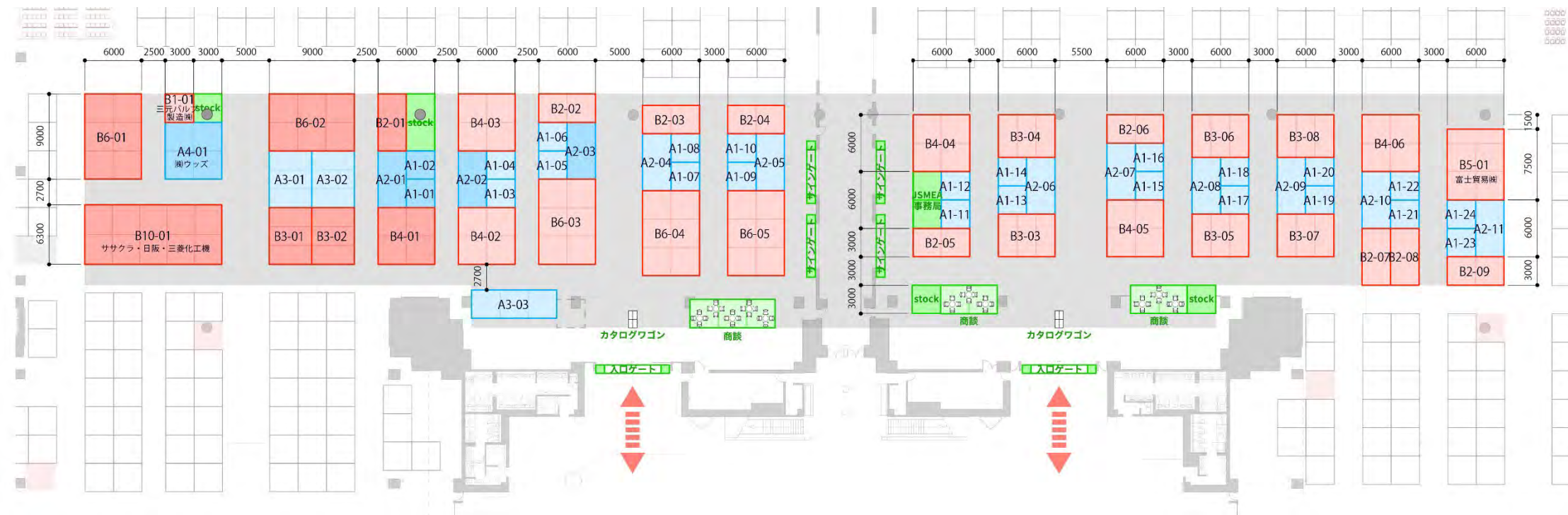
※敷地カーペットは色をお選び頂けます

独自装飾（Bタイプ） | BOOTH DESIGN B-TYPE

**B** タイプ  
独自装飾

## Bタイプ<sup>o</sup>特記事項

- ・敷地面積のみの御提供となります。（カーペット等は含まれません）
- ・高さ制限はホール全体として4.5mとなります。
- ・隣接側壁面がH2.7mを超える場合、隣接側は白色にて表面仕上げをして下さい。



**B 10小間ブース**  
**14.5m x 6.3m**

- 4面Open x1

**B 6小間ブース**  
**9m x 6m**

- 4面Open x1
- 3面Open x 3(短辺隣接)
- 3面Open x 1(長辺隣接)

**B 5小間ブース**  
**7.5m x 6m**

- 3面Open x 1

**B 4小間ブース**  
**6m x 6m**

- 3面Open x 6

**B 3小間ブース**  
**6m x 4.5m**

- 3面Open x 6
- 2面Open x 2

**B 2小間ブース**  
**6m x 3m**

- 3面Open x 6
- 2面Open x 3

**B 1小間ブース**  
**3m x 3m**

- 2面Open x 1

# ORGANIZATION + SCHEDULE

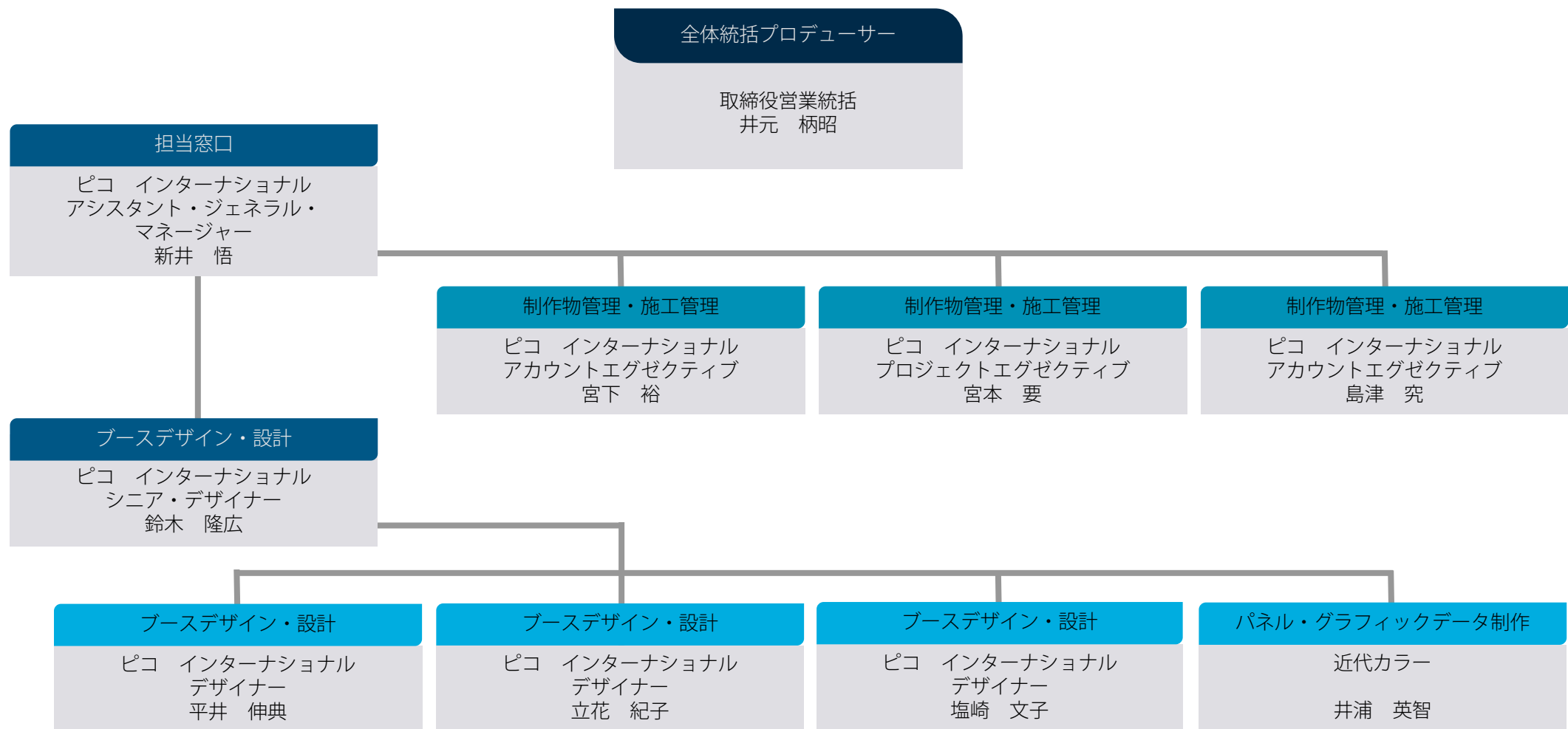
体制・スケジュール



## ABOUT PICO

ピコの誕生は、1969年シンガポール。 現ファウンダーのS.L.Chiaが、“筆”で商売をはじめ、当初は看板デザインなどの平面デザインからスタートし、後に3Dの展示会空間設計・ブース製作施工管理の範疇へ大きく進路を拡大し、現在では**世界22カ国に37拠点から成るグローバルネットワークを有するクリエイティブ企業**へと発展しました。各種イベントのブース施工や、博覧会、その他、宣伝プロモーション等のマネージメント及びコンサルタントのほか、店舗・ブティック等のデザイン施工、博物館の企画・設計・内装、展示物製作、運営業務支援、敷いてはクライアントのブランディング構築まで広く幅を広げております。

詳しくは弊社グローバルサイトをご参照ください。 <http://www.pico.com>



# PAST RESULTS

## 実績紹介



OTC Houston 2018  
ヒューストン、アメリカ



OTC Houston 2017  
ヒューストン、アメリカ



SEA Asia 2017  
シンガポール



Rio Oil and Gas 2016  
リオデジャネイロ、ブラジル



Koremarine 2015  
韓国



原田産業



MAN Diesel



ClassNK



Mitsubishi Heavy Industries



TMEiC



JMU / IHI



Kawasaki Heavy Industries



FUKUI



MODEC



KOBELCO



Tokyo Boeki



MAN Diesel



ENGIE



NOVATEX



PERTAMINA



Japan Pavilion @  
World Future Energy Summit 2017 (Jan)  
Abu Dhabi, UAE



Japan Pavilion @ PIARC 2015 (Nov)  
Seoul, Korea



Japan Pavilion @ ITS 2015  
Bordeaux, France



Japan Pavilion @ Ambiente 2015  
Frankfurt, Germany



Japan Pavilion @  
World Future Energy Summit 2015  
Abu Dhabi, UAE



Japan Pavilion @ SIAL 2014  
Paris, France